

ふくい発、東アジアの発展と希望に貢献するグローバル・リーダーの育成

-校訓「克己・創造・敬愛」に基づき、日本および世界の平和と繁栄、国際協調に貢献する「知・徳・体の調和のとれた国際社会および地域社会のリーダー」を育成-

課題研究の取組

成長を続ける東アジアの活動を取り込むとともに、東アジアに貢献し、東アジアと共に成長の道を歩み、希望ある社会を構築していくことを学問的基本構想として、国際化を進める大学・グローバル企業・NPO等と連携して実施。

・グローバル探究 I・II・III

- △経済・社会
 - △生活・文化
 - △工学・技術
- 内 容 面
支 援 科 目
- ・グローバル現代社会
 - ・アジアの経済
 - ・アジアの言語・文化
- 学校設定科目
- ・グローバルリテラシー
 - ・グローバル英語
- I・II・III

〈連携先〉

- 東京大学 社会科学研究所
- 京都大学 大学院
- アジア・アフリカ地域研究研究所
- 福井県立大学 地域経済研究所
- 福井大学 全学・全センター
- 日華化学株式会社 ほか
- フクヒ化学生産工芸株式会社 ほか
- 海外フィールドワーク
- 海外インターネットシッピング
- シンガポール
- マレーシア
- タイ
- ベトナム
- オーストラリア

○ビジネスアイデアコンテスト等へ挑戦

- 模擬国連等への参加
- GSS(グローバルリーダーズスタディ)部を新設
- 環日本海SGHリーダーズキャンプ
- グローバル・ビジョンセミナー
- グローバル・ワークショップ

〈連携先〉 福井大学
言語センター・国際交流センター ほか

英語力向上への環境整備

- グローバルライブラリー ○e-learning システム ○テレビ会議システム ○海外姉妹校交流
- ふるさと福井、日本語・日本文化に誇りを持ち、文化や産業等について英語で適切に説明する能力を育成

グローバルな視野で
新しい分野にチャレンジし
社会にイノベーションを起こす人材

グローバル・リーダー育成のための 環境整備、教育課程外の取組

海外留学への進学支援

- PBLベースの授業改善
- 2学期制、単位制の導入
- 入学者選抜の改善
(帰国子女・外国人生徒受入)
- 選択型海外研修の実施
- 海外姉妹校交流

イノベーション人材の育成

〔成果指標〕 ※平成30年度想定
・国際化に重点を置く大学
への進学率 80%
・CEFR(B1～B2レベル) 80%
・国際的に活躍したいと
考える生徒 80%
・海外大学への進学 4名

教育研究所の新たな取組み

1 研修部

(1) 通信研修

- ・学校や自宅において、インターネットで学べる研修教材を配信
配信する教材は、教科の指導方法の基礎・基本的内容（平成26年度は30講座配信）

(2) 実践型集合研修

- ・講義方式の研修から参加型の研修に移行
参加者が先生役や生徒役となるロールプレイング等の実践的演習を実施し、生徒目線で授業を見直すことにより、授業の分かりにくさを明らかにする。

(3) 訪問研修

- ・年間500件の訪問研修を実施
教育困難校や小規模学校等を重点的に訪問し、継続的に校内研修を支援

2 調査研究部

(1) シンクタンク機能

- ・外部研究者や実践協力校と共同で全国的な教育課題の調査研究を行い、教育施策に反映
・学力調査等のデータから、学力向上に関する有益な情報を分析活用

(2) 県の施策に関する実証研究、情報発信

- ・学力の変化の調査や授業参観等を通じて、県の施策の実践効果を検証し、成果を発信

(3) ユニット制による研究推進

- ・チームを組織して研究する「ユニット制」を導入し、県の施策等にフレキシブルに対応

3 教育相談部

(1) 教育相談活動の強化

- ・進路選択において、セカンドオピニオンを求める高校生や保護者の相談を受ける「進路応援相談室」を設置
- ・家庭教育に役立つ情報を提供する「家庭教育相談・応援サイト」の開設や、PTA組織等と協力して「教育フォーラム」を開催

(2) 県内相談機関ネットワークの構築

- ・幼児教育支援センター、特別教育支援センター、児童相談所、精神保健福祉センター等と共同で、新たな教育に関する相談機関ネットワークを整備